福島ロボットテストフィールド(RTF)使用確認票

確認票記入日

　　　年　　月　　日

記入者(使用責任者)欄

法人等名

所属

職・氏名

該当する項目にチェックすること

同意事項

|  |
| --- |
| [福島ロボットテストフィールド共通使用規約](https://www.fipo.or.jp/robot/wp-content/uploads/2020/07/%E7%A6%8F%E5%B3%B6%E3%83%AD%E3%83%9C%E3%83%83%E3%83%88%E3%83%86%E3%82%B9%E3%83%88%E3%83%95%E3%82%A3%E3%83%BC%E3%83%AB%E3%83%89%E5%85%B1%E9%80%9A%E4%BD%BF%E7%94%A8%E8%A6%8F%E7%B4%84_1_0.pdf)を確認の上、内容に同意されますか。 |

使用計画書記載事項

|  |
| --- |
| 項目１．RTFの試験設備（塵埃、防水、降雨・霧雨、耐風、耐圧）をご使用ですか。 |
| 項目２．『無人航空機エリア』、『水中・水上ロボットエリア』、『インフラ点検・災害対応エリア』の  施設もしくは屋内試験場をご使用ですか。 |
| 項目３．展示会や見学会などのイベントでのご使用ですか。 |
| 項目４．一般道を走行できないような特殊な車両、建機(重機)、水域ロボットやその他のロボットを  ご使用ですか。 |
| 項目５．無人航空機や有人航空機（ヘリ、滑空機など）、空飛ぶクルマをご使用ですか。 |
| 項目６．事前に法的な許可承認等が必要な使用内容ですか。 |
| 項目７．危険物(ガソリン等)の持ち込みはありますか。 |
| 項目８．RTFの敷地外での実施や、煙やサイレン等の騒音の発生に該当しますか。 |

確認事項

|  |
| --- |
| 使用事例として使用中に実施された試験の写真や概要などをRTFのホームページで紹介してもよろしいでしょうか。（RTF使用事例⇒<https://www.fipo.or.jp/robot/case-log>） |
| 研究棟駐車場以外で、場内への車両の乗り入れはありますか。  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(　　台程度) |

**(別紙)使用計画書記載事項**

**使用計画書記載事項の『はい』にチェックした項目について、以下の内容を記載した使用計画書を作成し、**

**福島ロボットテストフィールド技術課(e-mail：**[**robot3@fipo.or.jp**](mailto:robot3@fipo.or.jp)**)まで送付ください。**

|  |
| --- |
| **『項目1. RTFの試験設備（塵埃、防水、降雨・霧雨、耐風、耐圧）をご使用ですか。』または**  **『項目2. 『無人航空機エリア』、『水中・水上ロボットエリア』、『インフラ点検・災害対応エリア』の施設もしくは屋内試験場をご使用ですか』⇒いずれかが「はい」に該当** |
| **・使用目的及び内容**  当該使用の目的、及び具体的な実施内容を記載してください。 |
| **・スケジュール**  　当該使用に係るスケジュールを記載してください。スケジュールは、使用承認を受けている時間内に入場から退場まで完了することが分かるようにしてください。試験設備の使用の場合は準備、実施、片付けに要する予定時間を含めて記載してください。 |
| **・緊急時の連絡体制**（**様式1参照**）  　緊急時は使用者自身で関係各所へ連絡できるよう様式1をご作成ください。 |

|  |
| --- |
| **『項目2. 『無人航空機エリア』、『水中・水上ロボットエリア』、『インフラ点検・災害対応エリア』の施設もしくは屋内試験場をご使用ですか』⇒「はい」に該当** |
| **・安全管理体制の組織図**(**様式2参照**)  　現場に参加される方のそれぞれの役割、組織名、氏名が明記された安全管理体制の組織図を記載してください。（例：現場責任者、飛行安全主任、操縦者、補助者、監視者など） |
| **・実施範囲と人員配置および立ち入り禁止エリアの設定（様式３参照）※1 ※2 ※3**  実施範囲と指揮所、監視者、操縦者、見学者等の配置を様式３に図示してください。飛行試験の場合は、飛行経路や飛行高度などを明記してください。  また、第三者に立ち入りを制限、または予期せぬ事故が起きた場合に被害がでることが予想される範囲を立入禁止エリアとして設定し図示してください。（実施範囲より広範囲でも可。） |
| 【※1】様式３の図に書ききれない場合や、より詳細な平面図などが必要な場合、使用する施設の図面などを福島ロボットテストフィールドホームページからダウンロードし、適宜ご使用ください。  （<https://www.fipo.or.jp/robot/facility/detail>）  【※2】施設には不定期に管理業者による清掃・芝刈り・工事・巡回等が入ります。安全上、機密上などの問題により管理業者の立ち入りが難しい場合は福島ロボットテストフィールド技術課へお知らせください。（清掃は１回につき３０分程度です。）  【※3】立入禁止エリアを表示するための三角コーンやコーンバーはRTFから貸出いたします。技術課担当者へご相談ください。 |
| **・安全対策**(**様式4参照**)  実施内容に応じて、『想定される危険』を特定(火災、機体の操縦不能等)し、特定した危険への安全措置・  防止処置などの『危険への対策』の内容をそれぞれ様式４に記載してください。 |
| **・遵守事項の明記**  使用計画書に、下記の事項を遵守することを明記してください。   1. ヘルメットを持参し、開発基盤エリアより外の屋外では常時ヘルメットを着用する 2. RTF構内では、車両は30km/h以下の速度で走行する |

|  |
| --- |
| **『項目3. 展示会や見学会などのイベントでのご使用ですか』⇒「はい」に該当** |
| 項目1と項目2に該当しないご使用であっても、イベントの性質や内容によって幾らか必要な情報をご提示いただく必要がございます。ご提示いただきたい内容ついての詳細は、RTFの担当者からご連絡いたします。 |

|  |
| --- |
| **『項目4. 一般道を走行できないような特殊な車両、建機(重機)、水域ロボットやその他のロボットをご使用ですか。』⇒「はい」に該当** |
| **様式5-1を作成してください。**または同等の内容を使用計画書に記載してください。  操縦者が多い場合、適宜「様式6」をご活用ください。 |

|  |
| --- |
| **『項目5. 無人航空機や有人航空機（ヘリ、滑空機など）、空飛ぶクルマをご使用ですか。』⇒「はい」に該当** |
| **様式5-2を作成してください。**または同等の内容を使用計画書に記載してください。  操縦者が多い場合、適宜「様式6」をご活用ください。 |

|  |
| --- |
| **『項目6. 事前に法的な許可承認等が必要な使用内容ですか。』⇒「はい」に該当** |
| **・当該使用に伴う航空法、電波法等関係法令の手続がある場合、その内容を記載してください。また、当該申請に係る関係書類（申請書、許可書・承認書等）の写しの提示を使用計画書に添付してください。または個人の免許証、修了証など組織で管理している場合、管理していることが分かる資料※4を添付してください。**  **【※4】適宜「様式7」をご活用ください。**  例)  航空法）  無人航空機：無人航空機の飛行に係る許可書、無人航空機の試験飛行届出書  　 　　　　 リモートID特定区域の届出または事前登録  有人航空機：航空法第11条ただし書きの許可(試験飛行等)  　　　　　　　航空法第79条ただし書きの許可(場外離着陸)  　　　　　　　航空法第81条(最低安全高度)ただし書きの許可  電波法）無線局免許状、無線従事者免許証(一覧表での提出可)  　 　　　(5.7GHz)JUTMの無人移動体画像伝送システム運用調整の登録画面  　　 　　(携帯電話回線の上空利用)許可取得を示す書類  高圧ガス保安法）高圧ガス保安法令に基づく大臣の特認（水素燃料電池ドローン等）  その他）労働安全衛生法による免許証、南相馬市消防本部への届出等 |

|  |
| --- |
| **『項目7. 危険物の持ち込み(ガソリン等)はありますか。』⇒「はい」に該当** |
| ・持ち込む危険物の名称を記載してください。  　持ち込む危険物によっては、データシートをご提出いただく場合があります。  また、管理方法などについても協議させていただく場合があります。 |

|  |
| --- |
| 『**項目8.** RTF敷地外での実施や、煙やサイレン等の騒音の発生に該当しますか。』⇒「はい」に該当 |
| A4用紙1枚に下記の内容を記載しword等の文書形式の電子データで提出してください。  (**提出期限は使用日の30日前※遅れた場合は計画通りにRTFをご使用いただけない場合がございますのでご注意ください。**)  ・タイトル：○○に関する協力のお願い（フォント16、その他は12以上）  ・実施日時  ・実施の目的  ・実施区域  ・敷地外で実施する機体、煙やサイレン等の情報(写真や図面・絵など）  ・問合せ先：団体名　当日連絡可能な連絡先と担当者名  　　　　　　福島RTF　技術課　0244-25-2476（担当者：○○） |

【様式1】緊急連絡体制

**事故発生**

**発見者**

発見

連絡

**消防・救急：119**

**警察：110**

通報

**現場責任者：当日現場にいること。**

**連絡先：携帯電話等直通番号**

連絡

**その他関係各所**

**連絡先1：**

**連絡先2：**

**連絡先3：**

**福島ロボットテストフィールド技術課：0244-25-2476**

**※ご使用中の機体のトラブル等で実施範囲外に影響が及ぶ恐れが生じた場合、**

**直ちに福島ロボットテストフィールド技術課へお知らせください。**

緊急時RTFから責任者へご連絡することがございます。

【様式2】安全管理体制の組織図　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2022年11月18日版

安全役割：

所属：

氏名：

安全役割：

所属：

氏名：

安全役割：

所属：

氏名：

安全役割：

所属：

氏名：

安全役割：

所属：

氏名：

安全役割：

所属：

氏名：

安全役割：

所属：

氏名：

安全役割：

所属：

氏名：

安全役割：

所属：

氏名：

安全役割：

所属：

氏名：

安全役割：

所属：

氏名：

安全役割：

所属：

氏名：

安全役割：

所属：

氏名：

**安全役割の例：現場責任者、飛行安全主任、操縦者、補助者、監視者など**

【備考】

*（見学者やメディア取材などがある場合、その人数を記載してください。）*

・

・

・

(※)組織図の配列は適宜編集し変更してください。

ダイアグラム, 設計図

自動的に生成された説明【様式3】RTF平面図

**※平面図は、ご使用の施設を拡大するなど、適宜画像を編集してお使いください。**

**【記入項目】**

**実施範囲と人員配置および立ち入り禁止エリアをそれぞれ図示してください。**

**飛行試験の場合は、飛行経路や飛行高度なども合わせて記載してください。**

**【水中・水上ロボットエリア】**

**B-1:水没市街地ﾌｨｰﾙﾄﾞ**

**B-2:屋内水槽試験棟**

**【開発基盤エリア】**

**D-1:研究棟**

**D-2:試験準備棟**

**D-3:屋外試験準備場**

**D-4:簡易計測室A**

**D-5:簡易計測室B**

**【インフラ点検・災害対応エリア】**

**C-1:試験用橋梁**

**C-2:試験用ﾄﾝﾈﾙ**

**C-3:試験用ﾌﾟﾗﾝﾄ**

**C-4:市街地ﾌｨｰﾙﾄﾞ**

**C-5:瓦礫･土砂崩落ﾌｨｰﾙﾄﾞ**

**【無人航空機エリア】**

**A-1:南相馬滑走路**

**A-2:南相馬滑走路附属格納庫**

**A-3:ﾍﾘﾎﾟｰﾄ**

**A-4:通信塔**

**A-5:ﾈｯﾄ付飛行場**

**A-6:風洞棟**

**A-7:連続稼働耐久試験棟**

【様式4】安全対策

|  |  |
| --- | --- |
| 想定される危険 | 危険への対策 |
| (例)  ・強風などにより、無人航空機の飛行が制御不能に陥る。  ・RTFの上空にヘリ等が飛来し、飛行中の無人航空機に接近する。 | （例）  ・飛行中は計測担当者が常に気象状況を監視する。  ・監視者が周囲の状況を常に確認し、有事の際には機体の着陸、帰還などを現場責任者が判断する。 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

* **無人航空機の飛行試験の場合、万が一無人航空機が制御不能になった場合の対策（なるべく実施範囲内に不時着させる、落下速度を緩和する、等）を明記してください。**

【様式5-1】一般道を走行できないような特殊な車両、建機(重機)、水域ロボットやその他のロボットの情報

（※機体の種類が複数ある場合、様式を複製してご使用ください。）

|  |  |
| --- | --- |
| 名称（型式）： | |
| 重量(最大積載時の重量)： | 外形寸法： |
| 使用する電波の周波数： | |
| 実機の写真、または図面 | |
| 第三者賠償保険に加入していますか。： | |
| 第三者賠償保険の内容： | |
| 操縦者氏名： | 操縦者の操縦技能の目安（資格、操縦時間など）： |

【様式5-2】無人航空機や有人航空機（ヘリ、滑空機など）、空飛ぶクルマの情報

（※機体の種類が複数ある場合、様式を複製してご使用ください。）

|  |  |
| --- | --- |
| 製造者名： | 名称（型式）： |
| 重量(最大離陸重量)： | 外形寸法： |
| 届出番号、製造番号など（無人航空機の場合、JUから始まる登録番号）： | 使用する電波の周波数： |
| 実機の写真 | |
| 機体の製造者の定める方法で機体を整備・点検していますか。： | |
| 第三者賠償保険に加入していますか。 | |
| 第三者賠償保険の内容： | |
| 操縦者氏名： | 操縦者の操縦技能の目安（資格、操縦時間など）： |
| 天候などによる機体の使用中止基準(風速、天候等)：  *※数値などを具体的に明記してください。* | |

【様式6】

無人航空機操縦者一覧表

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No. | 氏名 | ライセンス・証明証名  または操縦技能、操縦時間 | 免許・資格番号 | 有効期限  (なければ『無期』) |
| 例 | 福島　ロボ太朗 | 無人航空機安全運行管理者証明証  無人航空機操縦技能証明証 | AAA-000000000  AAA-000000000 | 2024/12/31  2024/12/31 |
| 1 |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |
| 3 |  |  |  |  |
| 4 |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |
| 6 |  |  |  |  |
| 7 |  |  |  |  |
| 8 |  |  |  |  |
| 9 |  |  |  |  |
| 10 |  |  |  |  |
| 11 |  |  |  |  |
| 12 |  |  |  |  |
| 13 |  |  |  |  |
| 14 |  |  |  |  |
| 15 |  |  |  |  |
| 16 |  |  |  |  |

【様式7】

免許・資格者一覧表

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No. | 氏名 | 免許証・修了証名  免許・講習の種類 | 免許・資格番号 | 有効期限  (なければ『無期』) |
| 例 | 福島　ロボ太朗 | 無線従事者免許証  第二級陸上特殊無線技士 | AAAA00000 | 無期 |
| 1 |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |
| 3 |  |  |  |  |
| 4 |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |
| 6 |  |  |  |  |
| 7 |  |  |  |  |
| 8 |  |  |  |  |
| 9 |  |  |  |  |
| 10 |  |  |  |  |
| 11 |  |  |  |  |
| 12 |  |  |  |  |
| 13 |  |  |  |  |
| 14 |  |  |  |  |
| 15 |  |  |  |  |
| 16 |  |  |  |  |